

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(音楽Ⅰ) 対象：(第1学年)

単位数：2

教科担当者：(A～F組：橋本◎)

使用教科書：「ON1」(音楽之友社)

指導内容 【年間授業計画】	「音楽Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月 ・ガイダンス 音楽アンケート ・歌唱 ①発声の基本 ②校歌(斉唱) ③日本の楽曲	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜 プリント	24
5月 ・歌唱 外国の楽曲(原語 歌唱) ・楽典 ①音符、休符の名称と 音価 ②楽譜の読み方	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
6月 ・歌唱 ①重唱 ②ボイスアンサンブル ・楽典 ①音楽記号 ②音階のしくみ	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
7月 ・歌唱 ミュージカルの楽曲 ・実技テスト	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
9月 ・器楽 グループによる アンサンブル ・楽典 コード(和音)の しくみ	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	28
10月 ・器楽 グループによる アンサンブル ・楽典 コード(和音)の しくみ ・実技テスト	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
11月 ・器楽 グループによる アンサンブル ・楽典 様々な音階 音楽用語	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
12月 ・器楽実技テスト ・鑑賞	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
1月 ・歌唱 合唱(合唱大会に 向けて) ・鑑賞 世界の民族音楽	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	18
2月 ・歌唱 合唱(合唱大会に 向けて)	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
3月 ・歌唱 合唱(合唱大会に 向けて) ・実技テスト	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	

評価の観点・方法：①実技テスト(充分な声量、正しいリズム、音程、明瞭な発音、器楽演奏表現の工夫)
②楽典等の板書事項や、鑑賞作品の感想文をノートに書き、提出する。
③集団の中で他の生徒と協調して活動できたか。授業への参加態度。

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(美術Ⅰ) 対象：(第1学年)

単位数：2

教科担当者：(A～F組：土生 彩香 ㊞)

使用教科書：「高校生の美術1」(日本文教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	「美術Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	・オリエンテーション ・消しゴムの彫刻	・年間の予定、授業内容等の理解を把握 ・個人の印となる創造的な造形力の向上を図る	教科書 授業プリント ワークシート 鉛筆等	24
5月	【デザイン】 ・色彩の基礎 ・レタリング(企業マークの模倣) ・文化祭ポスター	・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・色彩の基礎的な知識を使用する絵具について学ぶ。	教科書 ワークシート 絵具(ポスターカラー)など	
6月	【デザイン】 ・色彩の基礎 ・レタリング(企業マークの模倣) ・文化祭ポスター	・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・色彩の基礎的な知識を使用する絵具について学ぶ。	教科書 ワークシート 絵具(ポスターカラー)など	
7月	【彫刻(彫塑)】 ・オリジナル和菓子を作る 【絵画】 ・鉛筆デッサン	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・鉛筆による基礎的な造形力を習得する。 ・モチーフを見る(観察する)能力を養い、正確に描く表現力を学ぶ。	教科書 ワークシート 樹脂粘土 絵具 授業プリント 鉛筆等	28
9月	【映像メディア表現】 ・アニメーションの作成 ・フェナキスティスコープの制作	・アニメーションの原理を理解する。 ・オリジナルアニメーションの制作による、個性的・創造的な動きの表現を養う。	教科書 プリント ワークシート 色鉛筆など	
10月	【映像メディア表現】 ・アニメーションの作成 ・フェナキスティスコープの制作	・アニメーションの原理を理解する。 ・オリジナルアニメーションの制作による、個性的・創造的な動きの表現を養う。	教科書 プリント ワークシート 色鉛筆など	
11月	・おすわりマスコット	・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・彫刻刀の基本的な造形力を習得する。	教科書 彫刻刀 プリント ヤスリなど	18
12月	・おすわりマスコット	・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・彫刻刀の基本的な造形力を習得する。	教科書 彫刻刀 プリント ヤスリなど	
1月	・おすわりマスコット	・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・彫刻刀の基本的な造形力を習得する。	教科書	18

評価の観点・方法：課題への関心・意欲・態度・オリジナリティ・表現技法の巧みさ・仕上がりの完成度・提出物期限・計画性などを総合的に評価

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(書道Ⅰ) 対象：(第1学年)

単位数：2

教科担当者：(A～F組：古林 加予[®])

使用教科書：「書道Ⅰ」(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	「美術Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	・書写の用筆の復習	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。	教科書 書道道具一式	24
5月	・楷書の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○古典の臨書を通して楷書の筆づかいを身につける。	教科書 書道道具一式	
6月	【楷書】 楷書の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○古典の臨書を通して楷書の筆づかいを身につける。 ○八潮祭の作品を制作する	教科書 書道道具一式	
7月	【行書】 楷書の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○古典の臨書を通して楷書の筆づかいを身につける。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。	教科書 書道道具一式	
9月	・行書の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○古典の臨書を通して行書、草書の筆づかいを身につける。	教科書 書道道具一式	28
10月	【隷書】 草書の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○古典の臨書を通して行書、草書の筆づかいを身につける。	教科書 書道道具一式	
11月	【隷書】 隷書の臨書 篆書の臨書	○書の創造的表現と鑑賞能力を高めるとともに、書道史や文字学についても理解を深める。 ○古典の臨書を通して隷書、篆書の筆づかいを身につける。	教科書 書道道具一式	
12月	・仮名の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○古典の臨書を通して仮名の筆づかいを身につける。	教科書 書道道具一式	
1月	【仮名】 仮名の臨書	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○古典の臨書を通して仮名の筆づかいを身につける。	教科書 書道道具一式	18
2月	創作作品 臨書作品	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○条幅作品を制作する。	教科書 書道道具一式	
3月	【創作】 創作作品	○書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ○個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばす。 ○書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ○これまでの古典の臨書により表現力を発展させる。	教科書 書道道具一式	

評価の観点・方法：授業態度・出欠・遅刻・作品提出状況・作品の質(完成度)・道具の手入れ。

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(音楽Ⅰ) 対象：(第3学年)

単位数：2

教科担当者：(A～G組：橋本 ㊟)

使用教科書：「ONI」(音楽之友社)

	指導内容 【年間授業計画】	「音楽Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	・ガイダンス 音楽アンケート ・合奏 ①楽器の基本 ②洋楽の理解	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ②曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。	教科書・他楽譜 プリント	24
5月	・歌唱 外国の楽曲(原語 歌唱) ・楽典 ①音符、休符の名称と 音価 ②楽譜の読み方	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
6月	・ギター ①基本 ②演奏の理解 ・楽典 ①音楽記号 ②音階のしくみ	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①楽器の名称、コード表の見方の理解 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
7月	・歌唱 ミュージカルの楽曲 ・実技テスト	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	28
9月	・楽器 グループによる アンサンブル ・楽典 コード(和音)の しくみ	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
10月	・楽器 グループによる アンサンブル ・楽典 コード(和音)の しくみ ・実技テスト	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
11月	・楽器 グループによる アンサンブル ・楽典 様々な音階 音楽用語	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	6
12月	・楽器実技テスト ・鑑賞	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①曲想を感じ取り、イメージをもって歌うこと。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲家及び演奏者による表現の特徴を理解して鑑賞できること。	教科書・他楽譜	
1月	・ドラム ①基本 ②ビートの違い ③演奏	○音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。 ①楽器の基本を学ぶ。 ②様々な表現形態による楽器の特徴を生かし、表現を工夫して演奏すること。 ③曲に合わせてドラムをたたけるよう練習する。	教科書・他楽譜	

評価の観点・方法：①実技テスト(十分な声量、正しいリズム、音程、明瞭な発音、楽器演奏表現の工夫)
②楽典等の板書事項や、鑑賞作品の感想文をノートに書き、提出する。
③集団の中で他の生徒と協調して活動できたか。授業への参加態度。

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(音楽Ⅱ) 対象：(第3学年)

単位数：2

教科担当者：(A～G組：橋本 ㊟)

使用教科書：「音楽Ⅱ MOUSA2」(教育芸術社)

	指導内容 【年間授業計画】	「音楽Ⅱ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・姿勢と発声 ・歌唱 ①校歌(四部合唱) ②日本の楽曲 ・鑑賞 ①世界の民族音楽 ・個別課題の設定 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	24
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱 ①日本の楽曲 ②外国の楽曲 ・鑑賞 ①世界の民族音楽 ・楽典 ①音名と階名 ②音階の復習 ・実技テスト ・個別課題 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱 ①外国の楽曲(原語歌唱) ②ボイスリズム ・鑑賞 ①西洋音楽史 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・鑑賞 ①ミュージカル作品 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・器楽 ①器楽アンサンブル(クラシックギター、ピアノ) ・楽典 ①コード(和音)復習 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	28
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト(器楽中間発表) ・表現内容 ①世界の民族音楽 ②日本の伝統音楽 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・器楽 ①器楽アンサンブル(クラシックギター、ピアノ) ・鑑賞 ①日本の伝統音楽 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・器楽実技テスト(発表) ・鑑賞 ①ミュージカル作品 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱 ①混声三部合唱 	<p>○音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに、感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。</p> <p>①楽曲の表現内容を総合的に理解し、表現意図をもって創造的に歌うこと。 ②様々な表現形態による器楽の特徴を理解し、表現上の効果を生かして演奏すること。 ③現代の我が国及び諸外国の音楽の特徴を理解して鑑賞すること。</p>	教科書他楽譜	6

評価の観点・方法：①実技テスト(充分な声量、正しいリズム、音程、明瞭な発音、器楽演奏表現の工夫)、
②楽典等の板書事項をノートに書き、提出する。
③集団の中で他の生徒と協調して活動できたか。授業への参加態度。
④個別学習において自己の課題を設定し、それに対し意欲的に実習することができたか。

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(音楽理論) 対象：(第3学年)

単位数：2

教科担当者：(A～G組：橋本 ㊟)

指導内容 【年間授業計画】	「音楽理論」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	24
5月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	
6月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	
7月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	
9月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	28
10月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	
11月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器	
12月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器	
1月 ・保育に必要な鍵盤楽器の技術を習得する。 ・個々人に応じた課題を設定し、実技練習を行う。 ・単元ごとに実技テストを実施し、実技の定着を図る。 ・楽譜の読譜ができるようにする。 ・五線紙に記譜できるようにする。	○音楽に関する基礎的な理論を理解させるとともに、表現と鑑賞に活用する能力を養う。	電子鍵盤楽器 楽譜	6

評価の観点・方法：実技テスト(鍵盤楽器の演奏)、楽典等の板書事項をノートに書き、提出する。授業への参加態度。

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(美術Ⅰ) 対象：(第3学年)

単位数：2

教科担当者：(A～G組：土生彩香◎)

使用教科書：「高校生の美術1」(日本文教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	「美術Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	・オリエンテーション ・消しゴムの彫刻	・年間の予定、授業内容等の理解を把握 ・個人の印となる創造的な造形力の向上を図る	教科書 授業プリント ワークシート 鉛筆等	24
5月	【デザイン】 ・色彩の基礎 ・レタリング(企業マークの模倣) ・文化祭ポスター	・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・色彩の基礎的な知識を使用する絵具について学ぶ。	教科書 ワークシート 絵具(ポスターカラー)など	
6月	【デザイン】 ・色彩の基礎 ・レタリング(企業マークの模倣) ・文化祭ポスター	・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・色彩の基礎的な知識を使用する絵具について学ぶ。	教科書 ワークシート 絵具(ポスターカラー)など	
7月	【彫刻(彫塑)】 ・オリジナル和菓子を作る 【絵画】 ・鉛筆デッサン	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・鉛筆による基礎的な造形力を習得する。 ・モチーフを見る(観察する)能力を養い、正確に描く表現力を学ぶ。	教科書 ワークシート 樹脂粘土 絵具 授業プリント 鉛筆等	28
9月	【映像メディア表現】 ・アニメーションの作成 ・フェナキスティスコープの制作	・アニメーションの原理を理解する。 ・オリジナルアニメーションの制作による、個性的・創造的な動きの表現を養う。	教科書 プリント ワークシート 色鉛筆など	
10月	【映像メディア表現】 ・アニメーションの作成 ・フェナキスティスコープの制作	・アニメーションの原理を理解する。 ・オリジナルアニメーションの制作による、個性的・創造的な動きの表現を養う。	教科書 プリント ワークシート 色鉛筆など	
11月	・おすわりマスコット	・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・彫刻刀の基本的な造形力を習得する。	教科書 彫刻刀 プリント ヤスリなど	6
12月	・おすわりマスコット	・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・彫刻刀の基本的な造形力を習得する。	教科書 彫刻刀 プリント ヤスリなど	
1月	・おすわりマスコット	・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・彫刻刀の基本的な造形力を習得する。	教科書	6

評価の観点・方法：課題への関心・意欲・態度・オリジナリティ・表現技法の巧みさ・仕上がりの完成度・提出物期限・計画性などを総合的に評価

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(美術Ⅱ) 対象：(第3学年)

単位数：2

教科担当者：(A～G組：土生彩香◎)

使用教科書：「高校生の美術2」(日本文教出版)

	指導内容 【年間授業計画】	「美術Ⅱ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	・オリエンテーション ・消しゴムの彫刻	・年間を通して自分の目標を持ち、計画的に進めるよう意識を高める ・個性的、創造的な造形力の向上を図る	教科書 授業プリント ワークシート 彫刻刀など	24
5月	【デザイン】 ・色彩の基礎 ・レタリング(企業マークの模倣) ・文化祭ポスター	・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・色彩の基礎的な知識を使用する絵具について学ぶ。	教科書 ワークシート 絵具(ポスターカラー)など	
6月	【デザイン】 ・色彩の基礎 ・レタリング(企業マークの模倣) ・文化祭ポスター	・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。 ・色彩の基礎的な知識を使用する絵具について学ぶ。	教科書 ワークシート 絵具(ポスターカラー)など	
7月	【工芸】 ・漆螺鈿箸	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。	教科書 ワークシート 木材など	28
9月	【工芸】 ・漆螺鈿箸	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。	教科書 ワークシート 木材など	
10月	【工芸】 ・漆螺鈿箸	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。 ・生活における機能性と装飾性を理解し、暮らしを豊かにしている表現を学ぶ。	教科書 ワークシート 木材など	
11月	【絵画】 ・水墨画	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。	教科書 プリント 水墨画用具など	18
12月	【絵画】 ・水墨画	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。	教科書 プリント 水墨画用具など	
1月	【絵画】 ・水墨画	・日本の伝統文化に触れ、その表現力、技術力を学び、生活に活かす。 ・個性的、創造的な造形力や鑑賞力の向上を図る。	教科書 プリント 水墨画用具など	18

評価の観点・方法：課題への関心・意欲・態度・オリジナリティ・表現技法の巧みさ・仕上がりの完成度・提出物期限・計画性などを総合的に評価

年間授業計画

教科：(芸術) 科目：(書道Ⅱ) 対象：(第3学年)

単位数：2

教科担当者：(A～G組：古林 伽予[®])

使用教科書：「書道Ⅱ」(東京書籍)

	指導内容 【年間授業計画】	「書道Ⅰ」の具体的な指導目標 【年間授業計画】	使用教材・教具	予定 時数
4月	・漢字の書	・年間の予定、授業内容等の理解を把握 ・漢字の書の書体の変遷について知る。	教科書 書道道具一式	24
5月	・漢字の書(篆書・隸書)	・古典作品の臨書により各書体それぞれの特徴を理解し、効果的な表現を身につける。	教科書 書道道具一式	
6月	篆刻	・篆刻の歴史や鑑賞を通し、篆刻についての知識を深める。 ・印刀の基本的な刻法を身につける。	教科書 書道道具一式 篆刻用具	
7月	篆刻	・篆刻の歴史や鑑賞を通し、篆刻についての知識を深める。 ・印刀の基本的な刻法を身につける。	教科書 書道道具一式 篆刻用具	28
9月	漢字の書(草書)	・古典作品の臨書により各書体それぞれの特徴を理解し、効果的な表現を身につける。	教科書 書道道具一式	
10月	漢字の書(創作)	・書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ・書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ・これまでの古典の臨書により表現力を発展させる。	教科書 書道道具一式	
11月	仮名の書	・古典作品の臨書により各書体それぞれの特徴を理解し、効果的な表現を身につける。	教科書 書道道具一式	6
12月	仮名の書(創作)	・書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ・言葉と作品の関係と表現についての理解を深める。 ・書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ・これまでの仮名古典の臨書により表現力を発展させる。	教科書 書道道具一式	
1月	漢字仮名交じりの書	・書を愛好する心情を育て、書の文化や伝統についての理解を深める。 ・言葉と作品の関係と表現についての理解を深める。 ・書道の芸術性、個性、書くことの楽しさを理解する。 ・これまでの古典の臨書により表現力を発展させる。	教科書 書道道具一式	

評価の観点・方法：授業態度・出欠・遅刻・作品提出状況・作品の質(完成度)・道具の手入れ